資　　料

１　令和８年度　高知県学力定着状況調査の概要

Ⅰ．調査の目的

学力調査等の結果から明らかとなった学力について、その課題の改善状況及び定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、各学校及び教育委員会における継続的な学力向上のための検証改善サイクルを確立する。

Ⅱ．調査の対象

（１）小学校調査

市町村（学校組合）立小学校　第４・５学年、義務教育学校前期課程　第４・５学年、
県立特別支援学校　第４・５学年

（２）中学校調査

市町村（学校組合）立中学校　第１・２学年、義務教育学校後期課程　第１・２学年
県立中学校　第１・２学年、県立特別支援学校　第１・２学年

※小中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒のうち、調査対象となる教科について、下学年の内容などに代替して指導を受けている児童生徒は、原則として調査の対象としない。また、県立高知国際中学校夜間学級の生徒は、原則として調査の対象としない。

Ⅲ．調査内容

（１）教科に関する調査

小学校第４学年：国語、算数
小学校第５学年：国語、算数、理科
中学校第１・２学年：国語、社会、数学、理科、外国語（英語）

（２）学習状況や生活の諸側面等に関する質問調査

※教科・質問調査は ICT 端末を活用したオンラインによる回答

Ⅳ．実施期間

教科に関する調査：令和８年 12 月２日（水）～12 月４日（金）の３日間
オンライン質問調査：令和７年 12 月１日（火）～12 月７日（月）の５日間　※土日除く
上記期間のうち、各学校の希望に応じて実施する。

２　調査を実施する予定の学校数

	小学校		中学校	
	４年	５年	１年	２年
市町村（学校組合）立小・中・県立中学校・特別支援学校（小学部）	１６０校	１６８校	８８校	９１校
義務教育学校	４校	４校	４校	４校
小　計	１６４校	１７２校	９２校	９５校
調査実施校合計	１７２校		９６校	

※義務教育学校は、小・中学校の義務教育を９年間の一貫したカリキュラムで運営する学校であり、小・中ともに調査を実施する学校が４校であるため、合計が４校となっている。

３　調査対象学年の５月１日現在における県内の児童生徒数

	小学校		中学校	
	４年	５年	１年	２年
市町村（学校組合）立小・中・義務教育学校・県立中学校・特別支援学校（中学部）	４，４８２人	４，８２６人	３，９４１人	４，０８８人
合　計	９，３０８人		８，０２９人	